

# がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコールの提出が必須です  
プロトコールがない場合は参考文献を提出してください

|          |  |
|----------|--|
| レジメン名    | タシグナ   |
| 診療科名     | 血液腫瘍内科   |
| 診療科責任者名  | 末永 孝生  |
| 適応がん種    | CML*1  |
| 保険適応外の使用 | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |

| がん治療ワーキンググループ使用欄 |            |
|------------------|------------|
| 登録番号             | CML-1      |
| 登録日・更新日          | 2009年7月29日 |
| 削除日              |            |
| 出典               | タシグナ添付文書   |
| 入力者              | 安室 修       |

投与順に記入(抗がん剤のみ)

|      | 薬剤名  | 規格    | 投与量算出式  | ルート  | 投与時間    | 施行日 |
|------|------|-------|---------|--|---------|-----|
| No.1 | タシグナ | 200mg | 400mg/回 | <input type="checkbox"/> IV <input type="checkbox"/> DIV <input type="checkbox"/> IVHポート <input type="checkbox"/> 側管 <input checked="" type="checkbox"/> その他( PO ) | 12時間毎*2 | 連日  |

|            |  |
|------------|--|
| 1コースの期間    | 日  |
| 投与間隔の短縮規定  | <input type="checkbox"/> 短縮可能( 日 ) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 短縮不可能 |
| 計算後の投与量上限値 | 110%   |
| 計算後の投与量下限値 | 50%  |

|          |   |
|----------|---|
| 減量・中止基準  | <p>【血液系】</p> <p>400mg1日2回投与中の慢性期慢性骨髄性白血病(CML)</p> <p>好中球数&lt;1,000/mm3 又は 血小板数&lt;50,000/mm3</p> <p>1)好中球数1,000/mm3以上又は血小板数50,000/mm3以上に回復するまで休薬する。</p> <p>2)2週間以内に回復した場合は、400mg1日2回の用量で再開する。</p> <p>3)2週間以内に回復しなかった場合は、患者の状態により、400mg1日1回に減量する。</p> <p>400mg1日2回投与中の移行期CML</p> <p>好中球数&lt;500/mm3 又は 血小板数&lt;10,000/mm3</p> <p>1)好中球数1,000/mm3以上又は血小板数20,000/mm3以上に回復するまで休薬する。</p> <p>2)2週間以内に回復した場合は、400mg1日2回の用量で再開する。</p> <p>3)2週間以内に回復しなかった場合は、患者の状態により、400mg1日1回に減量する。</p> <p>【非血液系】</p> <p>肝機能検査値(ビリルビン、AST(GOT)、ALT(GPT))</p> <p>ビリルビン値&gt;3mg/dL 又は AST値&gt;165IU/L、ALT値&gt;210IU/L</p> <p>1)ビリルビン値が1.5mg/dL未満に、ASTが50IU/L未満、ALT値が63IU/L未満に低下するまで休薬する。</p> <p>2)400mg1日1回に減量して再開する。</p> <p>腎機能検査値(リパーゼ)</p> <p>リパーゼ値&gt;施設正常値上限の2倍</p> <p>1)リパーゼ値が施設正常値上限の1.5倍未満に低下するまで本剤を休薬する。</p> <p>2)400mg1日1回に減量して再開する。</p> <p>QT間隔延長</p> <p>480msec以上の延長</p> <p>1)本剤を休薬する。</p> <p>2)2週間以内に、450msec未満かつベースライン値からの延長が20msec以内に回復した場合は、同一用量にて再開する。</p> <p>2週間の休薬以降も、450msec以上480msec未満の場合は、400mg1日1回に減量して再開する。</p> <p>3)400mg1日1回に減量して再開した後に、再度、480msec以上の延長が認められた場合は、本剤の投与を中止する。</p> <p>グレード3以上のその他の非血液系の副作用が発現した場合は、グレード1以下に回復するまで、本剤を休薬すること。投与を再開する場合には、400mg1日1回に減量するなど注意すること</p> |
|          | 前投薬   |
| その他の注意事項 | <p>血液検査を投与開始前と投与後の2か月間は2週毎、その後は1か月毎に行い、また必要に応じて追加する</p> <p>*1 イマチニブ抵抗性の慢性期又は移行期の慢性骨髄性白血病</p> <p>*2 食事の1時間以上前又は食後2時間以降</p>   |

|     |       |
|-----|-------|
| 記入者 | 安室 修  |
| 確認者 | 山倉 昌之 |